

「野の花の丘便り」8月中旬

小さい秋みつけた？

八月も中旬なのに真夏のピークがやって来ました。でもトンボも出てきました、風来坊みたいなトンボ、気ままに現れいつの間にかふいっといなくなってしまうトンボ、どこ見ているのかと分からないぐるり360度の目のトンボ、秋を感じさせるトンボが今年も沢山飛び始めました。

野の花の丘は秋の雰囲気、花は盛りを過ぎ夏枯れの状態ですが、秋の花の代表キクの仲間が目立ち始めました。

今年特に少なくなったと感じるのが、ツリガネニンジン、オトコエシ、キンミズヒキ、エゾゴマナ。ツリガネニンジンは鹿に食べられ少なくなったのは分かるのですが、他は理由がよく分かりません。またハンゴンソウは今年もアリみたいな虫に花芽を食われて、花が咲きませんでした。

一方園路の反対側の萩の花、今年も元気です。早くもピンク色の花が咲き始め、小さい秋がやって来たようです。

ハギの花を通り抜ける風は気のせいかわ柔らかに感じます。

少なくなった花たち

ツリガネニンジン オトコエシ キンミズヒキ エゾゴマナ



花の咲かないハンゴンソウ



秋を運んで来る萩の花

